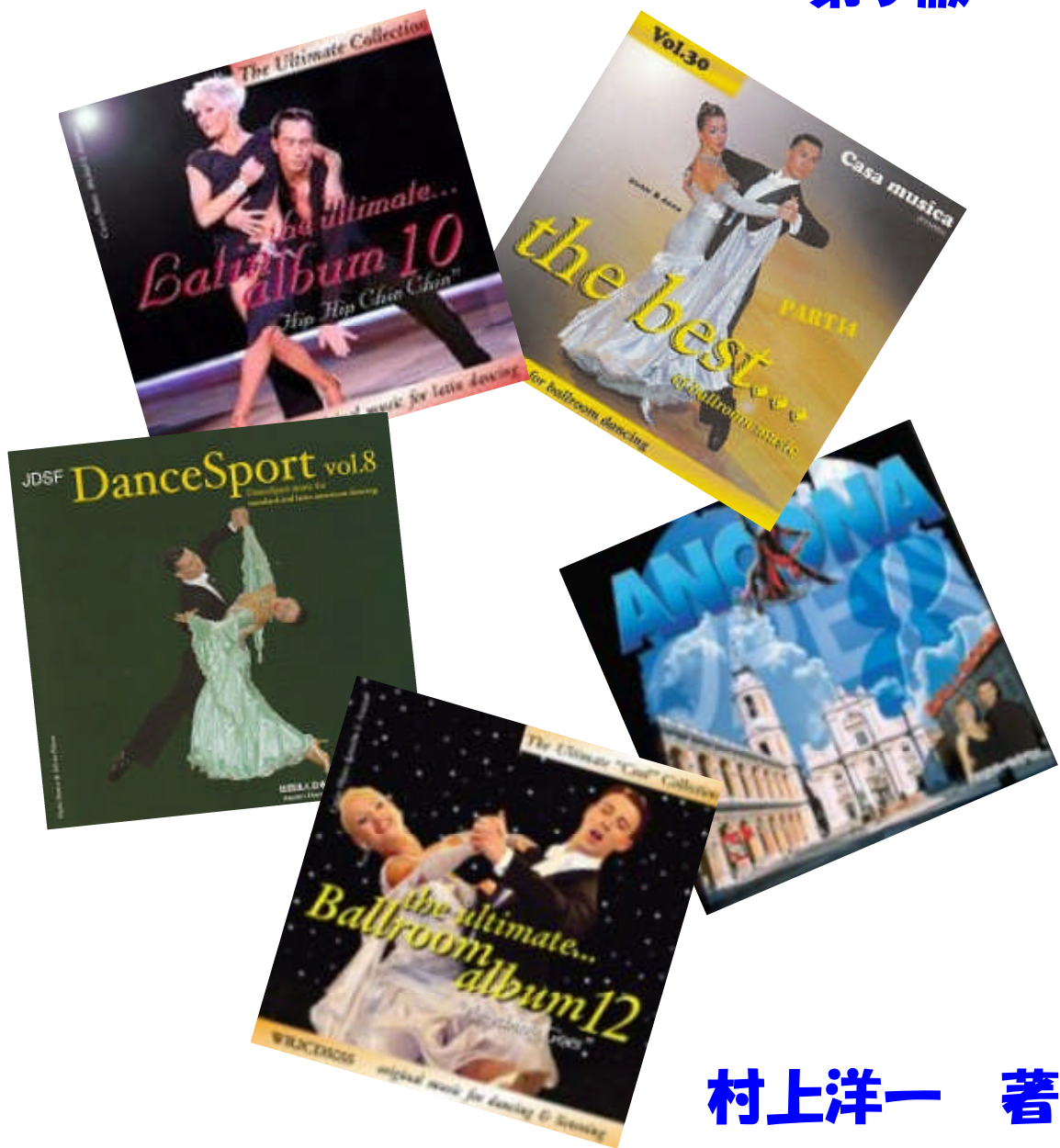


貸出用
村上図書館

ダンスパーティー用音楽

第5版



村上洋一 著

はじめに

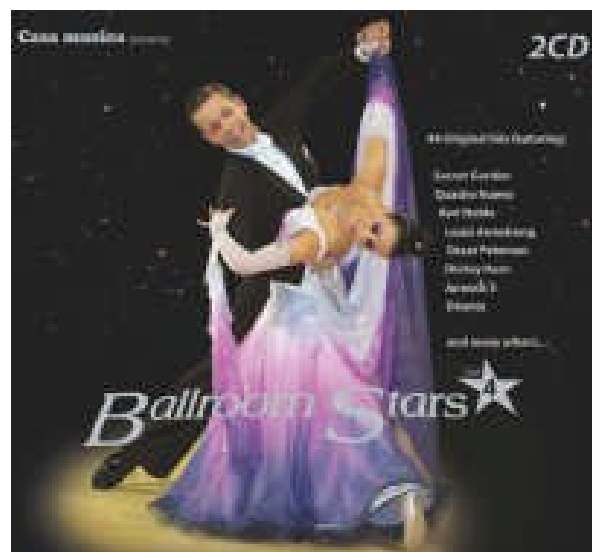
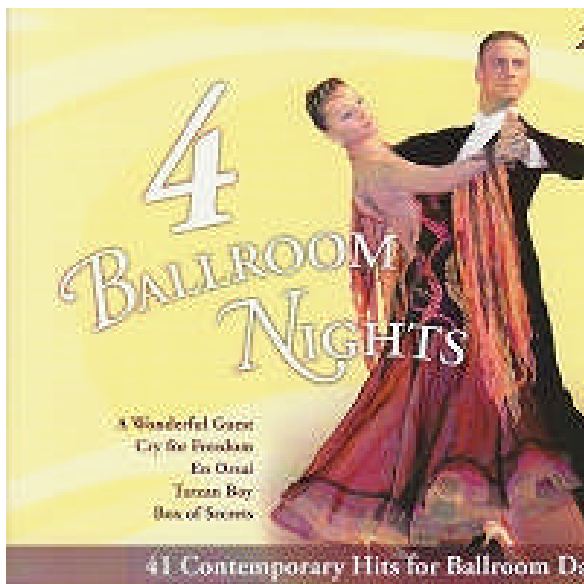
ダンスパーティー(以下 DP という)に参加し始めて 10 年ほどになります。最初の頃は、音楽は踊るダンス種目を決めてくれるもので、踊り始めるとステップのテンポを与えてくれるだけのものでした。しかしある程度踊れるようになると、音楽を聴いて、感じて踊れるようになりました。そうすると、単に踊りやすい、踊りにくい、のレベルでなく、つまらない音楽、良い音楽という捉え方をするようになりました。

今では好きな音楽だけを集めた DP 用音楽 CD を自作し、参加する DP においてそれを流してもらうこともあります。

これまでの経験から、DP 用音楽に要求されること、DP 用音楽の編集方法などを記述します。

目 次

1 ダンスと音楽	P 2
2 DP用音楽	P 4
3 DP用音楽 CD の作成	P 8
4 音楽の格納メディア(媒体)	P11
5 付録	P12



Copyrights (c) y.murakami All Rights Reserved.

1. ダンスと音楽

(1) 音楽の重要性

DP で踊るとき次の事項を決めます。

- ① 何のダンス種目を踊るか
- ② いつ踊り始め、いつ止めるか
- ③ どのくらいの速さで踊るか
- ④ 楽しく踊るか

これらを決めるのはダンスのペアですが、決めるトリガ(きっかけ)になるのは DP で流れる音楽です。そうです、音楽が無いと DP は成立しないのです。それほど DP での音楽は重要なものです。

以下にその重要な音楽が DP に適しているかどうかの評価指標と、適・不適はどういうことか、良い音楽にするにはどうするかなどを記述します。また DP 用音楽の作成方法も具体的に記述します。

<補足>

以上のように音楽はとても重要なものですが、あくまでも踊りのトリガです。トリガを基に決めるのはペアなので、ペアの音楽に対する対応力が重要になります。この対応力を高めるため、日頃の練習があるわけです。ペアでも、男性が先に動くので男性の対応力がより重要になります。対応力は練習で高めるといいましたが、ダンス以外(例えば車内や家)でも音楽を聴いて楽しむことが必要です。

(2) DP 用音楽の評価指標

DP 用音楽の良し悪しを決める評価の指標を、表 1 に示します。

表 1 DP 音楽の評価指標

評価指標	内 容
ダンス種目に適しているか	ダンス種目は 10 種類あり、それぞれに特徴のあるステップや体の動かし方があります。音楽は、それらの特徴を生かすのに適したものでなければなりません。
テンポ	テンポは 1 分間の小節数で、踊る速さを決めます。適切なテンポでなければダンスは上手く踊れません。10 種目のダンスごとに適したテンポがあります。
曲の長さ	ダンスもスポーツで、気を集中させて踊ります。この集中力にも限界があり、また集中するため疲れます。そのため、流す音楽に適切な曲の長さがあります。
種目の頻度と順序	DP では、同じダンス種目の音楽を連続して流すことはありません。異なるダンス種目の曲を連続して流しますが、この流す順序と種目ごとの頻度に配慮します。
楽しい音楽	音を楽しむ音楽は、楽しいものでなければなりません。洋楽、邦楽、

	歌入り、歌なしなどの種類がありますが、踊っていて楽しく感じる音楽が重要です。
--	--

(3) ダンスの種目と音楽

表 2 にダンスの種目と音楽を示します。拍子、テンポが異なっていますが、それ以外にアクセントやリズム、スタッカートなどで、音楽の特色を持たせています。表 2 では、ダンスの種目が色々ありそれに合った音楽があるように見えますが、その逆で、色々な種類の音楽がありそれぞれに合った踊り方、すなわちダンスの種目があるというように考えるのが自然です。

表 2 ダンスの種目と音楽

ダンス種目			音楽			備考
区分	種目名	記号	拍子	テンポ	基本のカウント	
スタンダード	ワルツ	W	3/4	30	1・2・3	
	タンゴ	T	2/4	33	S・S・Q・Q	
	フォックストロット	F	4/4	29	S・Q・Q	ブルースも踊れる
	クイックステップ	Q	4/4	52	S・S・Q・Q	ジルバも踊れる
	ウイナ・ワルツ	V	3/4	58	1・2・3	
ラテン	ルンバ	R	4/4	27	2・3・41	
	チャチャチャ	C	4/4	30	2・3・4&・1	
	サンバ	S	2/4	50	1a2	ジルバが踊れる場合がある
	ジャイブ	J	4/4	44	1・2・3a4・3a4	ジルバも踊れる
	パソ・ドブレ	P	2/4	62	1・2・3・4 1・2・3・4・5・6・7・8	
その他	ジルバ	—	4/4	40～44	S・S・Q・Q 又は 12・34・5・6	
	ブルース	—	4/4	26～30	S・S・Q・Q	

テンポは国際的に規定されている標準テンポを記述しました。しかし、競技会でも少しの違いは認められており、また通常の DP では色々なテンポの音楽が流れます。現在の傾向としては、標準テンポより遅いテンポの音楽が多く使われています。

(4) クイックステップとジャイブとジルバ

4/4 拍子でテンポが速い曲として、クイックステップとジャイブとジルバの音楽があります。それぞれの曲が流れたときの、踊るダンスの種目を表 3 に示します。

表3 クイックステップとジャイブとジルバ

音楽の種類	標準テンポ	踊るダンス種目
クイックステップ	52	クイックステップを踊ります。クイックステップが踊れない場合はジルバを踊ります。この場合、外周はクイックステップのために空け、なるべく中寄りで踊るのがマナーです。クイックステップが踊れても、参加者が多く会場が混雑している場合は、衝突を避けるためにジルバを踊るのがマナーです。
ジャイブ	44	ジャイブを踊ります。ジャイブを踊れない場合はジルバを踊ります。
ジルバ	40～44	ジルバを踊ります。

以前はジルバ用の音楽を流す DP もありましたが、今の参加者はクイックステップとジャイブが踊れるので、クイックステップとジャイブの曲を積極的に流すべきです。

2. DP 用音楽

(1) テンポと曲の長さ

テンポは表2に示すように国際的に標準テンポが決まっていますが、市販の DP 用音楽 CD のテンポはもう少し遅くなっています。また私の経験からも、もう少し遅い方が踊りやすいと思います。曲の長さは2分～2分半の間が適切です。

表4に、DP 用音楽のテンポと1曲の長さを示します。「①1曲の長さ」は、練習用の音楽の小節数(68小節、又は100小節)と、踊りやすいテンポから計算される曲の長さです。「②1曲の長さ」は、「①1曲の長さ」の90%の長さです。DP では同一のペアで数曲連続して踊ることが多いので、短めの音楽が喜ばれ、「②1曲の長さ」の方が DP に向いていると思います。使用する音楽が表4よりずれている場合は、9ページに示す修正を加えます。

表4 DP 用音楽のテンポと1曲の長さ

区分	種目	テンポ	小節	①1曲の長さ	②1曲の長さ
スタンダード	ワルツ	29	68	2分20秒	2分05秒
	タンゴ	31	68	2分10秒	2分00秒
	フォックストロット	29	68	2分20秒	2分05秒
	クイックステップ	48	100	2分05秒	1分50秒
	ウインナ・ワルツ	60	100	1分40秒	1分30秒
ラテン	ルンバ	27	68	2分30秒	2分15秒
	チャチャチャ	30	68	2分15秒	2分00秒
	サンバ	48	100	2分05秒	1分50秒
	ジャイブ	36	68	2分00秒	1分50秒
	パソ・ドブレ	60	100	1分40秒	1分30秒

ジャイブについては踊りやすさを考慮し、テンポを 36 とかなり遅くし、1 曲の長さを 2 分と
しています。

表 4 に示す曲の長さは、競技選手やダンスアテンダントをやっている方には長すぎると感
じます。競技会ではこのような時間踊ることが無いので長すぎると感じ、またダンスアテンダ
ントをやっている方も、この時間踊ることが無いので長いと感じます。(ダンスアテンダントを
用意している DP 会場では、踊り待ちの時間を短くするため、1 曲の長さを極端に短くしてい
ます。)

普通の DP では、音楽を楽しみながら踊りたいので、表 4 に示す時間はあって良いと思
います。短いと、踊っていて「あっ、もう終わったの？」という気分になります。

(2) 頻度

スタンダード曲とラテン曲の割合は半々が基本ですが、DP の参加者は年配者が多いた
め、テンポの遅いスタンダード曲の割合を多くします。

スタンダードには、ワルツ、タンゴ、フォックストロット、クイックステップ、ウイナ・ワルツ
の 5 種目があります。これらの曲の頻度は、ワルツ、タンゴ、フォックストロットを多くし、ク
イックステップは少なくします。ウイナ・ワルツは踊れる方が少ないし、衝突の危険もあるの
で、音楽を流さないほうが良いと思います。

ラテンには、ルンバ、チャチャチャ、サンバ、ジャイブ、パソ・ドブレの 5 種目あります。これ
らの曲の頻度は、ルンバ、チャチャチャを多くし、サンバ、ジャイブは少なくします。パソ・ド
ブレはほとんどの方は踊れないので、音楽は流さないほうが良いと思います。

(3) 順序

音楽の流す順序には大別して 2 種類あります。1 つ目は、スタンダードとラテンの曲を交
互に流す順序です。男性が女性をお誘いすると通常複数曲(2~5 曲)踊るので、スタンダ
ードとラテンの曲が交互に流れれば、両方の種目を必ず踊るようになります。

2 つ目は、スタンダードを連続して流しその後ラテンを連続して流す順序です。最近はこの
順序で流す DP が多いです。この順序だと、スタンダードの好きな方はスタンダードの曲
の間踊り、ラテンの曲の間は休むことができます。

踊りには、速い踊り、遅い踊りがありますので、流す順序にも注意する必要があります。
スタンダードのクイックステップとラテンのチャチャチャ、サンバ、ジャイブは速い踊りですの
で、これらは連続させないようにします。

1 つ目、2 つ目のどちらの方法で音楽を流すかは、DP 主催者の意向に依りますが、市販
の DP 用音楽 CD は、1 つ目の順序で曲が並んでいます。

(4) 曲の流し方の一例

表 4 で「①1 曲の長さ」と「②1 曲の長さ」の 2 通りを示しましたが、曲の長さが短いと一枚
の CD により多くの曲が格納できます。一枚の CD に「①1 曲の長さ」で 29 曲、「②1 曲の長
さ」で 36 曲格納できます。

スタンダード曲とラテン曲を交互に流す場合の、曲順の一例を図 1 と 3 に示します。また、

スタンダード曲を連続して流し次にラテン曲を連続して流す場合の、曲順の一例を図 2 と 4 に示します。黒字はスタンダード曲で、赤字はラテン曲です。クイックステップは多くの方はジルバを踊るので、ラテン的に扱っています。速い踊り、遅い踊りがありますが、速い踊りが続かないような配慮をしています。(アンダーライン付は速い踊りを示します。)ウイナ・ワルツとパソ・ドブレは、踊れる方が少ないので入れていません。

(a) 「①1 曲の長さ」の場合

<p>W <u>C</u> T R F <u>S</u> →</p> <p>→ W <u>Q</u> T R F <u>C</u> →</p> <p>→ W <u>J</u> T R F <u>C</u> →</p> <p>→ W <u>Q</u> T R F <u>S</u> →</p> <p>→ W <u>J</u> T <u>C</u> F</p>	<p>W T F <u>C</u> R <u>S</u> →</p> <p>→ W T F <u>Q</u> R <u>C</u> →</p> <p>→ W T F <u>J</u> R <u>C</u> →</p> <p>→ W T F <u>Q</u> R <u>S</u> →</p> <p>→ W T F <u>J</u> <u>C</u></p>
--	--

図 1 曲順

図 2 曲順

表 5 スタンダード曲とラテン曲の割合

区分	種目	曲数	区分	種目	曲数	合計
スタン ダード	W	5	ラテン	R	4	29
	T	5		C	4	
	F	5		S	2	
	Q	2		J	2	

(b) 「②1 曲の長さ」の場合

<p>W <u>C</u> T R F <u>Q</u> →</p> <p>→ W <u>C</u> T R F <u>J</u> →</p> <p>→ W <u>C</u> T R F <u>S</u> →</p> <p>→ W <u>C</u> T R F <u>Q</u> →</p> <p>→ W <u>C</u> T R F <u>J</u> →</p> <p>→ W <u>C</u> T R F <u>S</u></p>	<p>W T F <u>C</u> R <u>Q</u> →</p> <p>→ W T F <u>C</u> R <u>J</u> →</p> <p>→ W T F <u>C</u> R <u>S</u> →</p> <p>→ W T F <u>C</u> R <u>Q</u> →</p> <p>→ W T F <u>C</u> R <u>J</u> →</p> <p>→ W T F <u>C</u> R <u>S</u></p>
---	---

図 3 曲順

図 4 曲順

表 6 スタンダード曲とラテン曲の割合

区分	種目	曲数	区分	種目	曲数	合計
スタン ダード	W	6	ラテン	R	6	36
	T	6		C	6	
	F	6		S	2	
	Q	2		J	2	

(5) イベントごとの音楽

DP では、フリーダンス、出会いのダンス(ミキシングともいう)、トライアル、デモンストレーションなどのイベントがあります。それぞれで準備する音楽を変えます。

(a) フリーダンス

自由に踊るダンスのことで、これまでに述べてきたことに従った音楽を流します。

(b) 出会いのダンス(ミキシング)

ラテン種目はペア決めが困難なため、出会いのダンスでは踊りません。通常ワルツ、タンゴ、フォックストロットを行い、流す曲数はそれぞれ 3、3、2 曲程度です。ミキシングは会場を 1/2 周から 3/4 周すると踊り終わるので、曲は長くても構いません。また、踊っている最中に曲が終わると、次の曲を待つことになるので、曲と曲の間の時間はできるだけ短くします。

(c) トライアル

トライアルは踊る方の準備ができて音楽を流すので、音楽は自動で流すのではなく音響設備の操作で流します。トライアルは全員が踊るわけではなく見ている方も多いため、曲の長さは短くします。1 分半～2 分が適切です。短い音楽なので通常の音楽をカットすることになりますが、このときも 10 秒程度フェードアウト(図 6 参照)させます。

(d) デモンストレーション

通常音楽はデモンストレーションを行う方が用意します。デモンストレーションでは、音楽を流すタイミングがとても重要です。踊る方がスタートのポーズをとったら、速やかに音楽を流します。ポーズをとっているときは気分が高まっているときで、いつまで経っても音楽を流さないと気分が萎えてしまいます。複数の音楽が入った CD や MD の場合は、曲を間違えないようにします。曲を間違えたら、せっかくのデモンストレーションが台無しです。

(6) 楽しい音楽

ダンス音楽は、大別して表 7 に示す 2 種類があります。

表 7 ダンス音楽の種類と特徴

種類	特徴
練習用	練習用に編曲されたもので、標準のテンポ標準の小節数で、音を取りやすく踊りやすい音楽です。歌が入っているものは比較的少数です。
一般用	音楽性を重要視しているため、テンポ、小節数が必ずしも標準ではありません。歌が入ったものが多く、聴いていて楽しめるものが多くあります。

練習用の音楽を DP に使えば、踊ることに関しては、何ら問題はありません。しかし、DP でありながら練習の延長のような感じがし、またダンスが楽しいという盛り上がりもありません。

一方一般用の音楽は、それなりに聴いていて楽しく、踊りに盛り上がりがありますが、テンポが速い、曲の長さが長いなどの問題があります。これらは、そのままでは DP には使えないので、9 ページに示す修正を加えます。

別の分類として邦楽、洋楽があり、邦楽にはベースとなる音楽が民謡、童謡、歌謡曲、ポップスなどがあります。邦楽、洋楽は好みの問題ですが、ダンス自体が洋物なので私としては、音楽は全て洋楽であって欲しいと思います。

12 月はクリスマス DP が多く開催されますが、ある時間帯クリスマスソングを流すのも、楽しい DP になると思います。

(7) DP での好ましくない音楽

これまで DP 用音楽への要求内容を述べてきましたが、好ましくないことを述べると、良い音楽をというものがより分かると思います。表 8 に好ましくないことを示します。

表 8 好ましくないこと

好ましくないこと	それによる結果
テンポが速すぎる	ワルツではあわただしい踊りになります。ジャイブでは、テンポにシャッセが追いつかず踊れません。
テンポが遅すぎる	ワルツでは、ライズで持ちこたえることが難しくなります。
1 曲が短い	消化不良のような気分で不満が残ります。
1 曲が長い	集中力が切れるし、踊る体力ももちません。
曲の終わりが突然切れる	良い気分が突然切れます。曲を途中で切るときは、フェードアウト処理を行います。
パソ・ドブレとウイナ・ワルツの音楽を流す	一部の方が得意そうに踊っていますが、見苦しいものです。ウイナ・ワルツでは衝突による怪我が懸念されます。
歌謡曲や童謡をベースにしたダンス音楽を流す	年配者には好評のようですが、私は感心しません。洋物のダンスには洋物の音楽が適しています。
音楽が単調	踊っていて気分の高まりがありません。たんたんと踊っているだけで、つまらない気分です。
前奏が長い、前奏が何の種目か判断しにくい	いつまでも踊り出せなくて、立ち止まっています。DP に使う場合は、編集ソフトで前奏をカットします。

3. DP 用音楽 CD の作成

(1) 作成手順

パソコンで音楽の編集ができます。長い曲を短くしたり、テンポを遅くしたり、またメドレー曲(例えば、ワルツとタンゴの曲をつなぎ合わせた曲)を作ったりもできます。図 5 に、DP 用音楽 CD を作成する手順を示します。

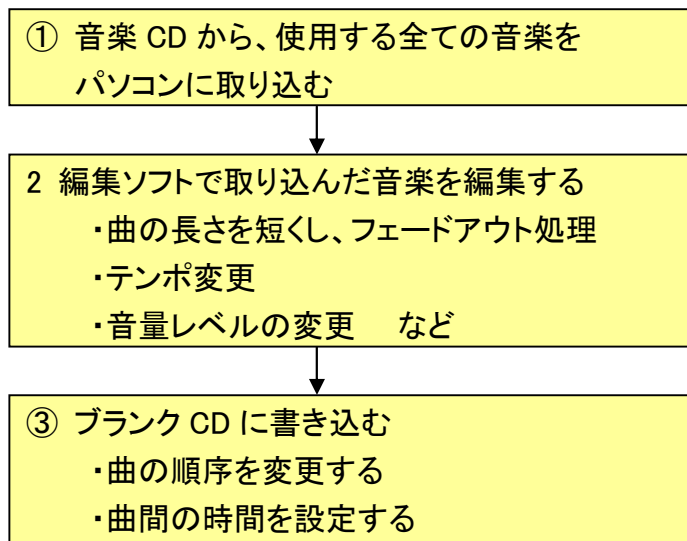
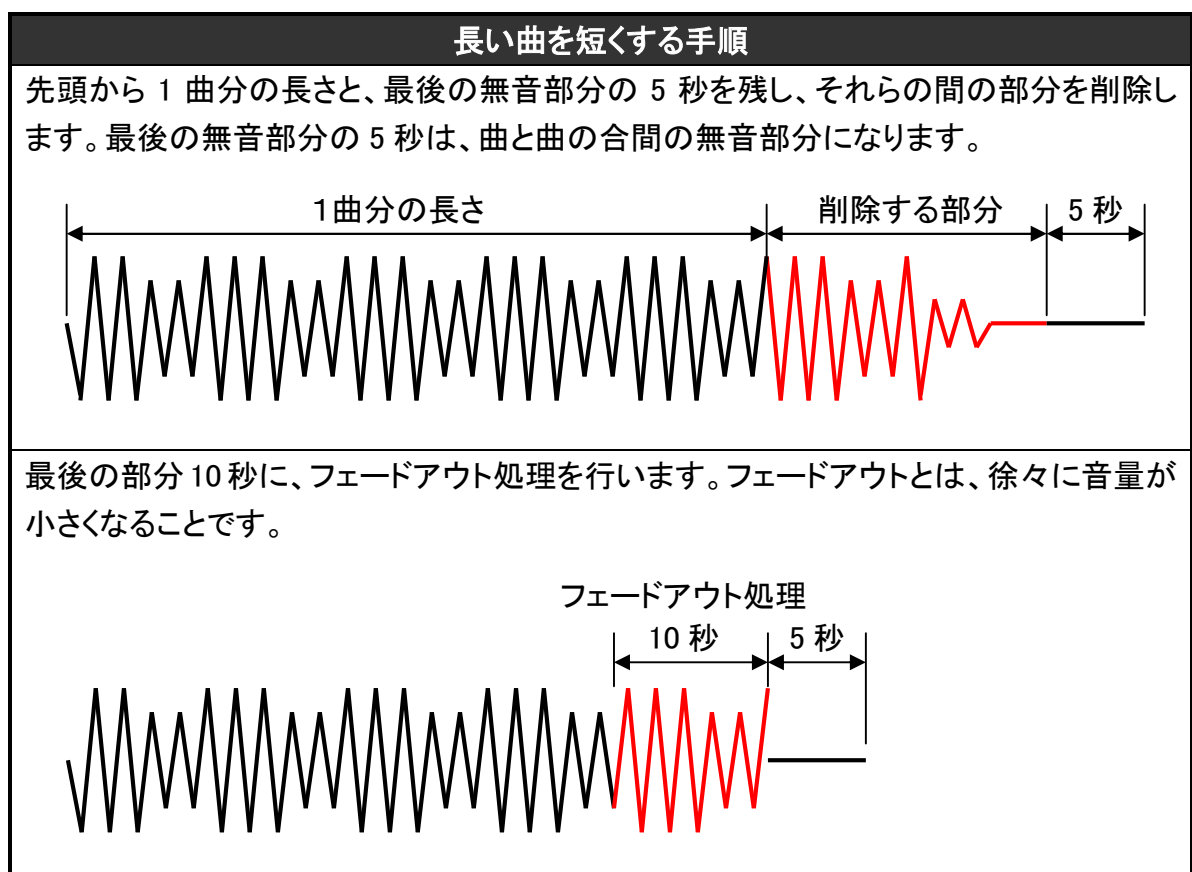


図 5 DP 用音楽 CD の作成手順

(2) 音楽の編集

私は音楽編集ソフトとして、「Sound it! 5.0 for Windows」を使用しています。パソコンに取り込んだ音楽は、編集ソフトで見ると図 6 のようなギザギザの波形になります。この波形に対し、切断・接続、縮小・拡大、引き伸ばしなどの処理を行いません。図 6 は長い曲を短くする手順、図 7 はテンポを遅くする手順です。



最後の部分の音量が、だんだん小さくなる音楽が完成します。

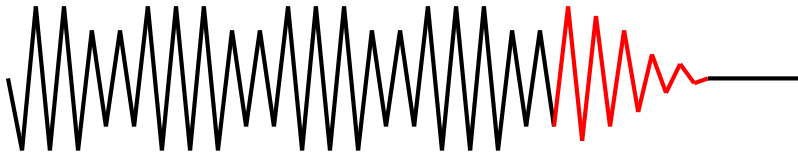


図 6 長い曲を短くする手順

テンポを遅くする手順

「タイム・コンプレッション」の機能を使いテンポを遅くします。その後図 6 と同じ処理を行い、1 曲分の長さを短くします。

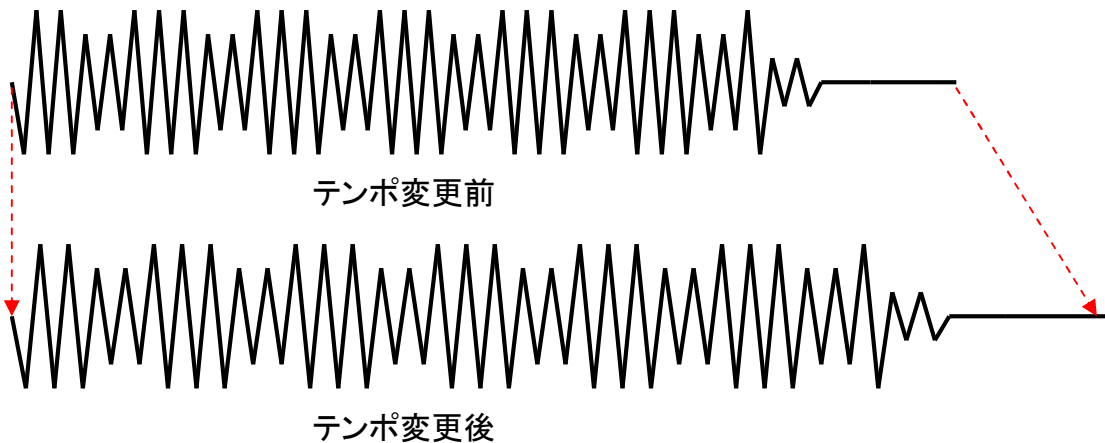


図 7 テンポを遅くする手順

フェードアウト処理の時間ですが、私の経験では 10 秒ぐらいが良いと思います。曲の最後の無音部分は、次の曲への移行時間になりますが、5 秒ぐらいが適切と思います。

色々な CD から音楽を集めた場合、音量レベルが異なる場合があります。音量レベルは、図 3 に示す波形の高さ方向の大きさを判断できます。高さが大きく異なる場合は、編集ソフトで高さを揃える処理を行います。CD への書き込みソフトで、書き込み時この音量レベルを揃える機能を持ったものがあり、その機能を使う場合は、音量レベルを揃える処理は必要ありません。

(3) CD への書き込み

図 6 に示す無音部分が曲と曲の移行時間になりますが、曲と曲の間にブランクを書き込む機能を持った書き込みソフトもあります。図 6 で無音時間を 0 にした場合は、この機能でブランク時間を 5 秒程度に設定する必要がありますが、図 6 のように無音時間を 5 秒に設定した場合は、ブランク時間を 0 に設定します。

4. 音楽の格納メディア(媒体)

DP 用音楽の格納メディアとしては、カセットテープ、CD、MD、USB、SD メモリーカードがあります。それぞれの特徴を以下に述べます。

(1) カセットテープ

曲の頭出しが面倒ということで、現在このメディアはほとんど使われません。

(2) CD

安価で扱いやすいので一番よく使われます。CD の種類には、650MB と 700MB の容量のものがあり、録音時間は 74 分、80 分です。DP 用音楽の CD への書き込みにはパソコンが必要です。CD に書き込んだ場合は、音楽の並び替え、追加、削除ができません。したがってこれらのことが必要になった場合は、この CD は破棄することになります。

(3) MD

MD には、録音時間で 60 分、74 分、80 分用があります。また録音モードとして、通常録音、2 倍(LP2)、4 倍(LP4)の圧縮録音があります。表 9 に録音可能時間を示します。

表 9 録音時間

録音モード	MD の種類(録音時間)		
	80 分	74 分	60 分
通常(SP)	約 80 分	約 74 分	約 60 分
圧縮録音(LP2)	約 2 時間 40 分	約 2 時間 28 分	約 2 時間
圧縮録音(LP4)	約 5 時間 20 分	約 4 時間 56 分	約 2 時間

通常録音で、CD1 枚が MD1 個に、LP2 で CD2 枚が MD1 個に、LP4 で CD4 枚が MD1 個に録音できることとなります。圧縮録音では音質が若干劣化しますが、DP 用音楽なので支障はありません。1 個の MD で長時間音楽が流せるので、DP には圧縮録音が良いと思います。ただし、全ての MD プレーヤーが圧縮録音/再生に対応している訳ではないので、注意が必要です。

音楽を MD に録音する場合の手順を図 8 に示します。MD の場合、録音した音楽の並び替え、追加、削除が行えます。

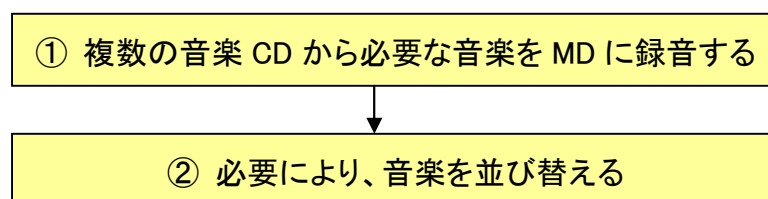


図 8 DP 用音楽 MD の作成手順

(4) USB、SD メモリーカード

最近では USB や SD メモリーカードが使える音楽プレーヤーがあります。この場合、音楽は通常のファイル形式(WAV)ではなく、圧縮したファイル形式(MP3 や WMA)になります。圧縮しているためファイル容量が約 10 分の 1 になります。したがって、USB と SD メモリーカードの容量にもよりますが、数十枚の CD の音楽が 1 個の USB や SD メモリーカードに格納できます。USB、SD メモリーカードに書き込む方法を図 9 に示します。

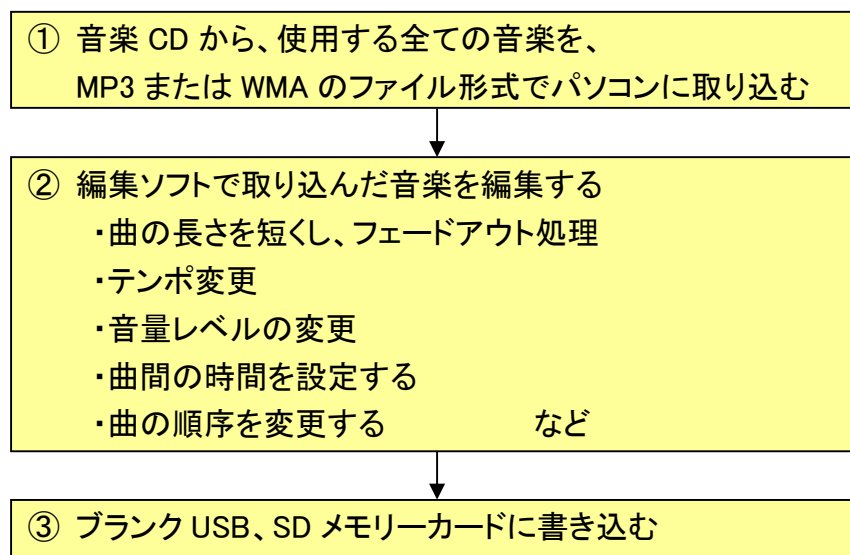


図 9 DP 用音楽 CD の作成手順

(5) PC

DP 会場の最新の音楽設備には PC が接続可能なものがあり、この場合 PC に格納された MP3 や WMA の音楽を流すことができます。CD の機械的な読み込みが無いので、音楽を直ぐに流すことができます。(CD の場合読み込みに時間を要するため、参加者の踊り始めを待たせることが多々あります。)

また PC のため、曲の並びを変えることが自由にできます。(CD で曲の並びを変えるには、CD の作り直しが必要です。)

<備考>

- ・CD: Compact Disc ・MD: Mini Disc ・USB: Universal Serial Bus
- ・SD メモリーカード: Secure Digital Memory Card ・WAV: Waveform Audio Format
- ・MP3: MPEG Audio Layer-3 ・MPEG: Moving Picture Experts Group
- ・WMA: Windows Media Audio

5. 付録

(1) ダンス音楽 CD

シリーズで販売されているダンス音楽 CD の一例を表 10 に示します。洋盤は歌入りが多く収録されていて、聴くだけでも楽しめます。

表 10 ダンス音楽 CD

シリーズ名	発行元	種目	内 容
COME & DANCE 	日本社交舞踏 教師協会	S/L	Vol. 41 まで発行されています。 10 ダンス用の音楽約 20 曲が収録されています。標準テンポで、レッスン向きです。
Dance Sport 	日本 JDSC	S/L	Vol. 22 まで発行されています。 10 ダンス用の音楽約 20 曲が収録されています。標準テンポで、レッスン向きです。
DANCE MY LIFE 	日本 JBDF	S/L	Vol. 9 まで発行されています。10 ダンス用の音楽約 20 曲が収録されています。標準テンポで、レッスン向きです。
Ultimate Ballroom Album Ultimate Latin Album  	イギリス WRD 社	S L	S、Lとも2枚組で、SはVol. 20、 LはVol. 18まで発行されています。1曲の長さが長いので編集が必要です。歌入りが多く、楽しめるダンス音楽です。
The Ballroom Mix The Latin Mix  	ドイツ カーサ・ ミュージック社	S L	S、Lとも2枚組で、Vol. 10 まで 発行されています。1曲の長さが長いので編集が必要です。歌入りが多く、楽しめるダンス音楽です。
The best. . . 		S	Vol. 17 まで発行されています。1 曲の長さが長いので編集が必要です。歌入りが多く、楽しめるダンス音楽です。
Ballroom Stars 		S	Vol. 6 まで発行されています。1 曲の長さが長いので編集が必要です。歌入りが多く、楽しめるダンス音楽です。
BALLROOM NIGHTS 		S	Vol. 7 まで発行されています。1 曲の長さが長いので編集が必要です。歌入りが多く、楽しめるダンス音楽です。

ANCONA OPEN 	イタリア ブランデイ社	S	Vol. 10 まで発行されています。1 曲の長さが長いので編集が必要 です。歌入りが多く、楽しめるダ ンス音楽です。
Masters Of Modern 	オランダ ダンスライフ社	S	Vol. 16 まで発行されています。
ELEGANT DANCE 	日本 フオノ社	S/L	Vol. 8 まで発行されています。全 曲演奏のみです。
Beautiful Dance 	日本 フオノ社	S/L	映画音楽をチョイスしたダンス音 楽で、Vol. 12 まであります。奇数 の Vol がスタンダードで、偶数の Vol がラテンです。

(備考)

- ・JBDF: (財)日本ボールルームダンス連盟
- ・JDSF: (社)日本ダンススポーツ連盟
- ・S: スタンダード ・L: ラテン

(2) ダンス音楽情報

ダンス音楽に関する情報入手先を表 11 に示します。

表 11 ダンス音楽情報

名称及びアクセス	内 容
JBDF http://www.jbdf.or.jp	JBDF が発行する音楽 CD を紹介しています。
JDSF http://www.jdsf.or.jp	JDSF が発行する音楽 CD を紹介しています。
ダンスビューウ http://www.danceview.co.jp	ダンスビューウ社が販売する音楽 CD を紹介して います。
ダンスファン http://www.byakuya-shobo.co.jp/ dance-fan/	ダンスファン社が販売する音楽 CD を紹介して います。
ダンスミュージック フオノ http://www.musicmarket.jp	世界一流のダンス音楽 CD を販売しています。
社交ダンス音楽のページ http://www.fureai.or.jp/~m-sato	佐藤雅彦さんが、ご自身の音楽に対するこだ わりや、自作の DP 用音楽 CD などを紹介して います。

ダンスパーティー用音楽

第5版

平成 21 年 11 月 初版発行

平成 30 年 3 月 第 5 版発行

著者 村上洋一

発行所 村上出版社